

委員会レポート

屋内プール 令和3年3月まで休館

総務教育 常任委員会

11月12日 協議会開催

町民プールの屋内プール天井鉄板落下事故を受け、調査した結果、鉄骨トラス部分の錆による腐食が原因と判明。大規模改修を行なう。

問 屋内プールの休館は。
答 令和3年4月オープンを目指し、工事を進める。

令和元年度人事院勧告

8月7日付で、人事院勧告が出された。給料0・09%、勤勉手当(ボーナス)を0・05月引き上げる内容。国会成立後、町の条例も改正する。

問 県下の民間との格差は。
答 県人事委員会が民間よ

り低いと勧告している。

問 給与改定に伴う幸田町への影響額は。

答 給料が約2900万円、ボーナスが約650万円増加する。

企業立地の状況

須美東山地区は中村精機株式会社第2工場が竣工。須美前山地区は公団混雑地区があり、予定より遅れて令和2年秋ごろになる見込み。

問 公団混雑地区の地権者数は。
答 県と町、民間地権者4人の合計6者で集団和解を行なう。

(その他6項目を協議)



改修中の町民プール

行政視察

図書館と学校との 連携を視察

連携を視察

10月29日から31日まで宮崎県西都市、小林市、熊本県菊池市を視察した。

◇西都市 市立図書館

富士通クラウドサービスを活用し、市立図書館、県立図書館と学校図書室が連携し、それぞれの蔵書を貸し出している。読書記録も読書通帳に記帳でき、子どもの読書推進に有効なシステムである。当日も小学生がATMと同様な機械で記帳していた。



西都市立図書館で研修

◇小林市 中学校への部活指導員の配置

9校中3中学校で、部活動指導員として非常勤職員が配置され、部活動の技術的指導を行なっている。顧問教師がいなくても単独で指導、大会引率などもできるため、部活動顧問教師の

負担軽減が図られている。

◇菊池市

あいのりタクシーの運行状況

郊外地域と中心市街地を結ぶあいのりタクシーと、市街地内を循環するへんり

カー(巡回バス)を民間バス、タクシー会社と連携しながら運行している。へんりカー利用料は一回1000円。あいのりタクシーは利用料の一部を市が補助している。

幸田中央公園の再整備案を示す

建設委員
産業委員
福祉常任委員会

11月11日協議会開催



再整備が待たれる幸田中央公園

来年度から設計などを進め、令和3年度末の完了を目指していく。

として、健康でアクティブな生活を送ることにより、高齢者福祉政策の一助となる様、拠点の整備をする。設置場所は、旧JA坂崎支店を購入し、改修後に業務を開始する。

問 カフェはどんなもので何人入れるのか。

答 事業者を公募し、店舗面積は200㎡だが、収容人数は未定。

問 照明施設を充実させるが、いつ消灯するのか。

答 当初布設から50年経過した。布設替の完了は、50年以内に完了となる。

問 幸田町シニア・シルバー世代サポートセンターの設置

答 中高年齢者が、就労、起業、社会活動などの担い手

(その他10項目を協議)

行政視察

花園多目的遊水地 などを視察

10月8日から10日まで大阪府東大阪市、愛媛県四国中央市、香川県観音寺市を視察した。

◇東大阪市 花園多目的遊水地

この遊水地は、東大阪にある恩智川の洪水時に、一時貯留をして浸水を防ぐ大阪府の施設で、市が総合公園として多目的に利用もしている。



花園多目的遊水地内の陸上グラウンド

遊水地は14ha、貯水容量は32万㎡で、3つのゾーンの仕切堤により分割されている。水辺ゾーン、多目的広場ゾーン、陸上グラウンドゾーンに分けられている。常時は、市民の憩いの場として利用されているが、大雨洪水時には河川の水を各ゾーンに順に貯留させて、水害を防いでいる。

連やその他の相談に応え、一貫した支援を目的に設置された。理学療法士など専門職員が地域支援事業として教育・医療・保健・労働など関係機関と連携して、適切な支援もしている。

◇四国中央市 こども若者発達支援センター

子どもから若者まで、発

◇観音寺市 上市商店街振興組合

商店街の活性化に向け、商店主が行政側を動かす、商店街の近代化事業を実施。映像文化による町の活性化や、30店舗のパンストリートなどで集客を図っている。